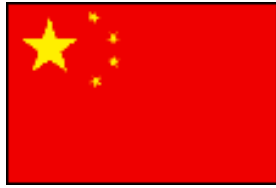


✻✻ 八王子国際フレンドからのメッセージ ✻✻



中国



プロフィール

- 名前：楊 拓 (ヨウ タク)
- 出身地：中国・天津
- 日本在住：3年
- 趣味：読書（恋愛小説、推理小説）、旅行（日本の各地を制覇したい。）
- 特技：単行本の小説は、一冊を一日で読み終わること（読み終わらないと気がすまない。）

🍁 日本での暮らし紹介 🍁

私は杏林大学の編入生として留学することになったため、日本に来ました。日本に来てからもうすぐ四年になります。最近では「いいです」など、否定にも肯定にも取れる日本語にも大分慣れてきて、違和感をあまり感じなくなってきました。

日本に来た当初、中華料理を作ろうとスーパーへ買い物に行ったら、安いのは大根や人参、玉ねぎなど、あまり使ったことが無い野菜ばかりでした。一方、よく料理に使われるピーマンやほうれんそう、トマトは高く、なかなか買うことができませんでした。仕方が無いので、もやしいためやジャガイモ炒めしか最初の頃は食べられませんでした。

その後、日本人の友達が出来て、日本料理の作り方を教えてもらいました。そして、スーパーの安いジャガイモ、人参、玉ねぎを使って肉じゃがやカレーを作るようになりました。大根を使ってサラダや煮物にも入れるようになりました。お金の節約ができただけでなく、おいしい和食も作れるようになりました。

全世界の国々の言語において、外来語を取り入れて使っている国は日本以外には少ないのではないのでしょうか。言語だけではなく、食卓においても、日本では中華、和食、洋食が同時に並びます。

中国なら、料理店に行かないと食べられないハンバーグやステーキまで自分で作るようになったら、どんなに面白いだろう、と思い本を買ってきて、勉強しました。そのおかげで、毎日楽しい食事をしています。



故郷の紹介



私の出身地である天津の美味しいものを皆さんに紹介したいと思います。

① 十八街麻花 (ジュウハチガイマーファー)



上の図は「麻花 (マーファー)」という食べ物になります。これはお皿に乗せてありますが、スーパーなどに行ったら、きれいなパッケージで包まれて売られており、天津のお土産として非常に人気があります。

これは小麦粉に牛乳や卵などを混ぜ、手で写真の形の様にねじり、油で揚げたものです。トッピングとしてピーナッツや黒ゴマなどを載せた、色々な味のものがあります。

なぜ「十八街麻花 (ジュウハチガイマーファー)」という名前なのかというと、もともと店舗は天津の十八街に並んでいたため、「十八街麻花 (ジュウハチガイマーファー)」という商標が出来ました。この商品の特徴は、数ヶ月置きっ放しにしても風味が落ちないこと、揚げ物といっても油っぽくなく、ガリガリとした食感を味わえることです。

② 狗不理包子 (ガオプリパオズ)



日本の中華料理店に行ったら、どこでも「小籠包 (ショウロンポウ)」はありますが、この「狗不理包子 (ガオプリパオズ)」というのは「小籠包 (ショウロンポウ)」の中の最上級だと思います。昔の具は肉と野菜でしたが、最近では蟹、えび、漢方薬など色々な材料が入るようになりました。一口食べたら、中の汁が「ジワーッ」と出てきます。肉が入っていても、油っぽくありません。

「狗不理包子 (ガオプリパオズ)」は「犬も興味を示さない包子 (パオズ)」という意味になりますが、なぜこんなふう呼ばれるようになったかということ、もともとこれを作っていた人のあだ名が「狗子 (ガオプリ)」として皆に知られており、彼が作った「包子 (パオズ)」がおいしいため、みんなどんどん買いに集まるようになりました。忙しいため、「狗子 (ガオプリ)」は客に声をかけることが出来なくなりました。実は「犬も興味を示さない」ではなく、「狗子 (ガオプリ)」は客に声をかける暇がないぐらい忙しく美味しい

ものを作ったのだ、という意味になります。そして、「狗不理包子（ガオプリパオズ）」という名がつけられました。

③ 耳朵眼炸糕（アルドゥイエンジャーカオ）



「炸糕（ジャーカオ）」は100年以上も前から食べられています。中には小豆餡が入っており、小麦粉の皮で包まれています。「麻花（マーファー）」と同じく油で揚げた食べ物です。よく朝ごはんとして食べられています。

「耳朵眼炸糕（アルドゥイエンジャーカオ）」の漢字から、「耳の穴の炸糕（ジャーカオ）」という意味になります。昔、最初にこれを作った人は天津の「胡同（フートオン）」に屋台を出し、売っていたそうです。「胡同（フートオン）」というのは家と家の距離が一人分の幅ぐらいしかない住宅のことを意味するもので、その狭さから、よく「人間の耳の穴」とに例えられたそうです。それにちなんで、この食べ物も「耳朵眼炸糕（アルドゥイエンジャーカオ）」と呼ばれるようになりました。

以上は天津の名産品をみんなに紹介しましたが、次回は観光地をみんなに紹介したいと思います。